

アシバツナギツインタイプ

仮設足場接続金具(壁つなぎ 雄ネジW1/2-12控え金具)
鋼下地・木材・コンクリート・ALC板・押出成形セメント板用

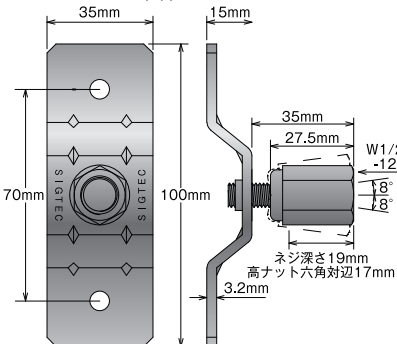
小規模な物件で外壁材の下地に締結出来ない場合で、荷重負担の少ない施工の場合に最適です。

特許第2764232号

ナット可動式

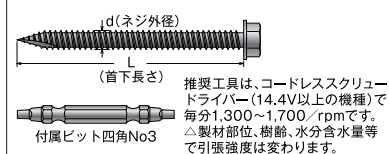
■寸法図(2/5 縮尺)

ツインタイプ本体

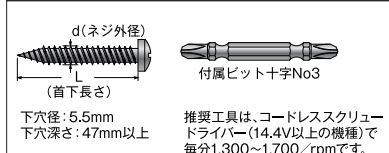


高ナットは、緊締されているが360度方向に8度傾いても自由に回転します。

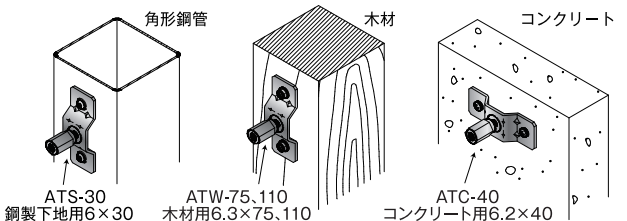
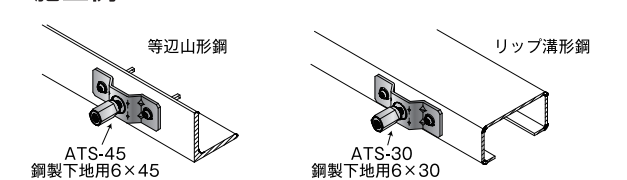
木材用6.3×75



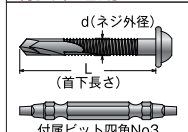
コンクリート用6.2×40



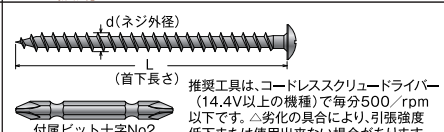
■施工例 参考図のように壁材又は、壁材を介して下地に締結します。



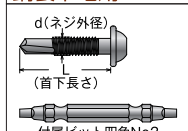
鋼製下地用6×45



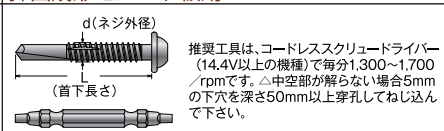
ALC板用6.3×90



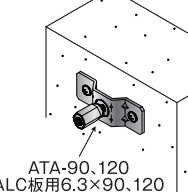
鋼製下地用6×30



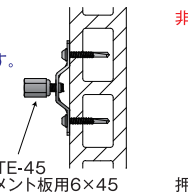
押出成形セメント板用6×45



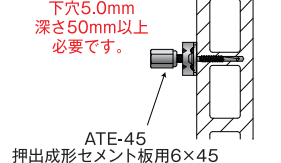
ALC板



押出成形セメント板



押出成形セメント板



品番	品名	適応下地厚 (mm)	d×L (mm)	ケース入数	商品コード JANコード
ATS-45	鋼製下地用6×45	最大13.0	6.0×45	100(25本×4)	000140 4560270425652
ATS-30	鋼製下地用6×30	1.6~3.2	6.0×30	100(25本×4)	000141 4560270429827
ATW-75	木材用6.3×75	60以上	6.3×75	100(25本×4)	000142 4560270425591
ATW-110	木材用6.3×110	60以上	6.3×110	100(25本×4)	000143 4560270425614
ATC-40	コンクリート用6.2×40	60以上	6.2×40	100(25本×4)	000145 4560270425638
ATA-90	ALC板用6.3×90	100	6.3×90	100(25本×4)	000147 4560270425553
ATA-120	ALC板用6.3×120	150	6.3×120	100(25本×4)	000148 4560270425577
ATE-45	押出成形セメント板用6×45	60以上	6.0×45	100(25本×4)	000150 4560270425539

■最大引張強度 N(kgf) t=下地厚(mm)

ATS-45・鋼製下地用6×45		ATS-30・鋼製下地用6×30		ATW-75,110・木下地用6.3×75,110	
熱間圧延形鋼等辺山形鋼 50×50 6.0t	12,258N(1,250kgf)	一般構造用軽量形鋼リップ溝形鋼 100×50×20 1.6t	4,600N(469kgf)	針葉樹(松) 105×105 ねじ込み深さ60mm	7,845N(800kgf)
		一般構造用軽量形鋼リップ溝形鋼 60×30×10 2.3t	11,600N(1,183kgf)		
		一般構造用軽量形鋼リップ溝形鋼 100×50×20 3.2t	13,000N(1,326kgf)		
ATC-40・コンクリート用6.2×40		ATA-90・ALC板用6.3×90		ATA-120・ALC板用6.3×120	
仕切石 120×150×600 圧縮強度 33.4N/mm ² (340kgf/cm ²) 下穴径×ねじ込み深さ 5.5mm×37mm	8,826N(900kgf)	軽量気泡コンクリートパネル 100mm厚 圧縮強度 3.92N/mm ² (40kgf/cm ²) ねじ込み深さ 87mm	3,923N(400kgf)	軽量気泡コンクリートパネル 100mm厚 圧縮強度 3.92N/mm ² (40kgf/cm ²) ねじ込み深さ 117mm	4,805N(490kgf)
ATE-45・押出成形セメント板用6×45					
押出成形セメント板 60mm厚 中空部	5,394N(550kgf)	高ナットカーリングカシメ部は最大引張強度 19,613N(2,000kgf)			

△安全率は2.0を目安にして下さい。許容荷重の定めは致しかねます。

△施工状態の良し悪しで記載した最大引張強度は大きな差が生じますので十分配慮して下さい。

△(社)仮設工業会編の足場工事実務マニュアルに準じて、十分な安全率を考慮して施工を行って下さい。

△締結用ネジは二本均等に締め付けて下さい。

△各々のネジは締めすぎると、著しく引張強度が低下またはトラブルの原因となります。

△鉄下地が厚い場合で、ネジ立てがスムーズに出来ない場合は、回転を上げてトルク調整して下さい。

△付属のビットを必ず使用して下さい。

△木下地の場合木質、部位、樹齢、水分含有率、ねじ込み深さにより強度が異なりますので配慮して使用して下さい。

△本品の取り外し(ネジの抜き取り)後はコーキングで処理(穴を塞ぐ)をして下さい。

△締結下地に直角にねじ込み、壁つなぎも曲げ方向の荷重が掛からない状態で接続して下さい。

△壁つなぎ雄ネジに傷や付着物、錆び等のまま接続しないで下さい。

△下穴を別工具で穴あけしての使用は最大引張強度の保証はできません。

△引張強度=圧縮強度と言いますが、施工状態で曲げ方向の荷重が掛かる場合は、壁当ジャッキを省くことは出来ません。

△製品は改良の為予告なく変更することがありますのでご了承下さい。

取り扱い商社

イイファス株式会社

北海道北広島市大曲工業団地1丁目2番地6 <http://www.iifas.jp>
TEL(011)377-8481 FAX(011)377-8592 Email: sales@iifas.jp